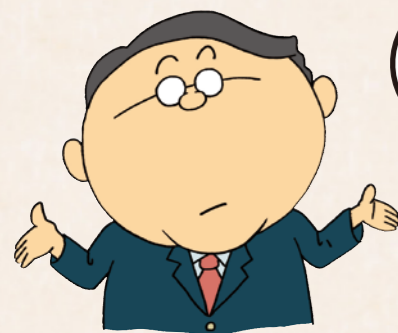


# どうしてがん検診を受診しないの？

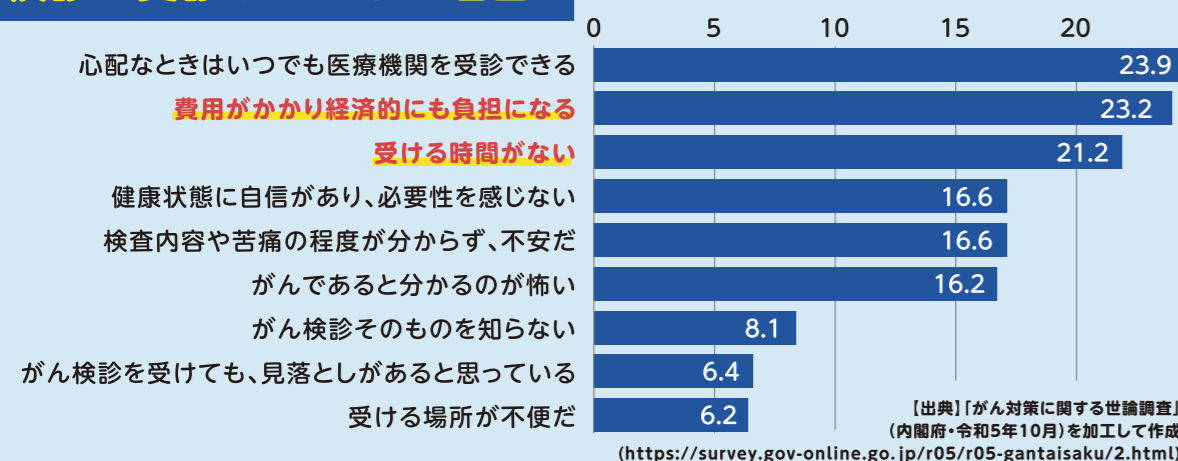


がん検診を受けない人は、  
会社でやっていないから受けないのかな？

内閣府で行った世論調査では、  
下のような結果になっています。



## がん検診を受診していない理由



【出典】「がん対策に関する世論調査」  
(内閣府・令和5年10月)を加工して作成  
(<https://survey.gov-online.go.jp/r05/r05-gantaisaku/2.html>)

## 解説



内閣府の世論調査によると、がん検診を受診しない理由とその割合は上のグラフのとおりとなっています。  
年齢別に見ると、「費用がかかり経済的にも負担になるから」を挙げた者の割合は30歳代、50歳代で、「受ける時間がないから」を挙げた者の割合は40歳代、50歳代でそれぞれ高くなっており、働き盛り世代ががん検診を受診しやすくなるための課題となっています。

がん検診の時間を  
取ることが難しいし、  
かといって職場でがん検診を  
実施するにも一定の  
ハードルがあるんだ...



じゃあ、働いている人達は  
どうすればいいだろう...



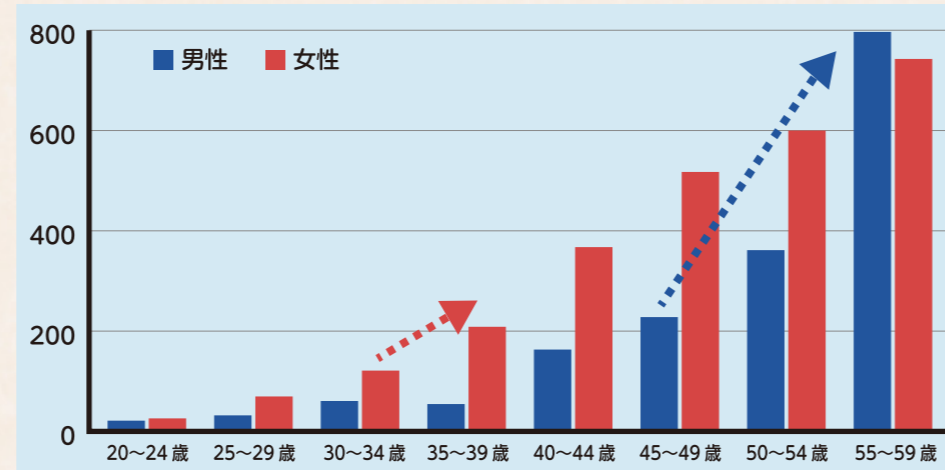
働き盛り世代のがん検診受診を推進するためには  
**経営者であるあなたの力が必要です。**



# ちなみに青森県の 現状ってどうなの？



青森県の年齢階級別がん罹患率(人口10万対) [2019年]

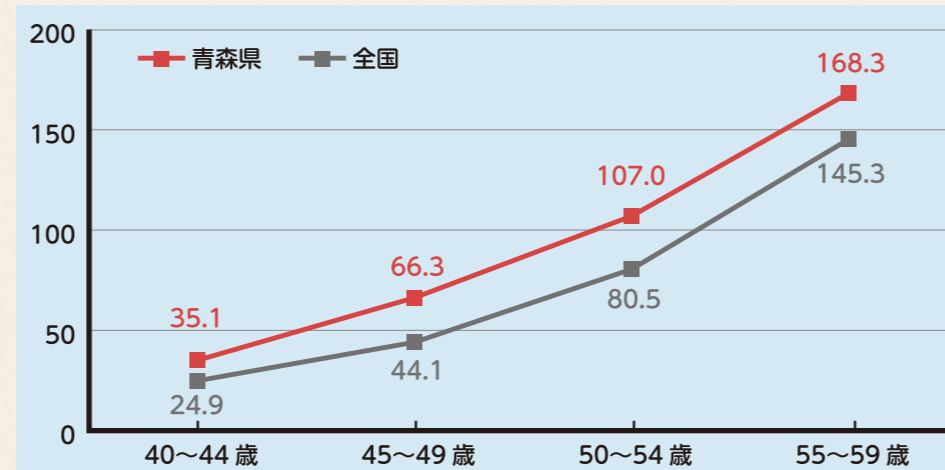


【出典】国立がん研究センターがん情報サービス「がん統計」(全国がん登録)

女性は30代後半から  
男性は50代前半から  
がんに罹患する人が  
急激に増えているね！



40～50歳代の年齢5歳階級別がん死亡率(人口10万対) [2021年]



【出典】国立がん研究センターがん情報サービス「がん統計」(全国がん登録)

40～50歳代のがん死亡率は  
全国平均の1.33倍にも  
なっているんだ！

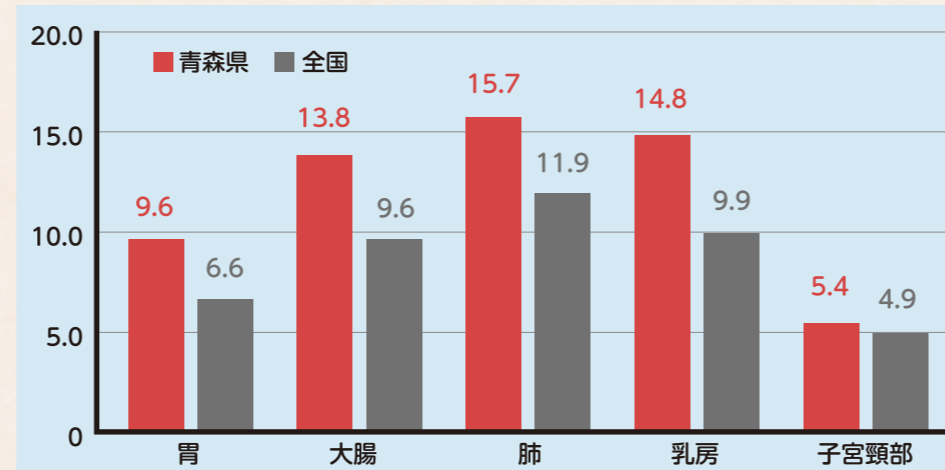


## Q 年齢調整死亡率とは？

A もし人口構成が基準人口と同じ  
だったら実現されたであろう死  
亡率のこと。異なる集団や時点などを  
比較するために用いられます。

【出典】国立がん研究センターがん情報サービス「用語集」

令和3年 がんの75歳未満年齢調整死亡率(部位別・人口10万対)



【出典】国立がん研究センターがん情報サービス「がん統計」(人口動態統計)

5つのがんでも全国との差が  
開いているんだ！  
子宮頸部を除く胃、大腸、肺及び  
乳房で、**全国ワースト1位**なんだ！



青森県内の

経営者さま と

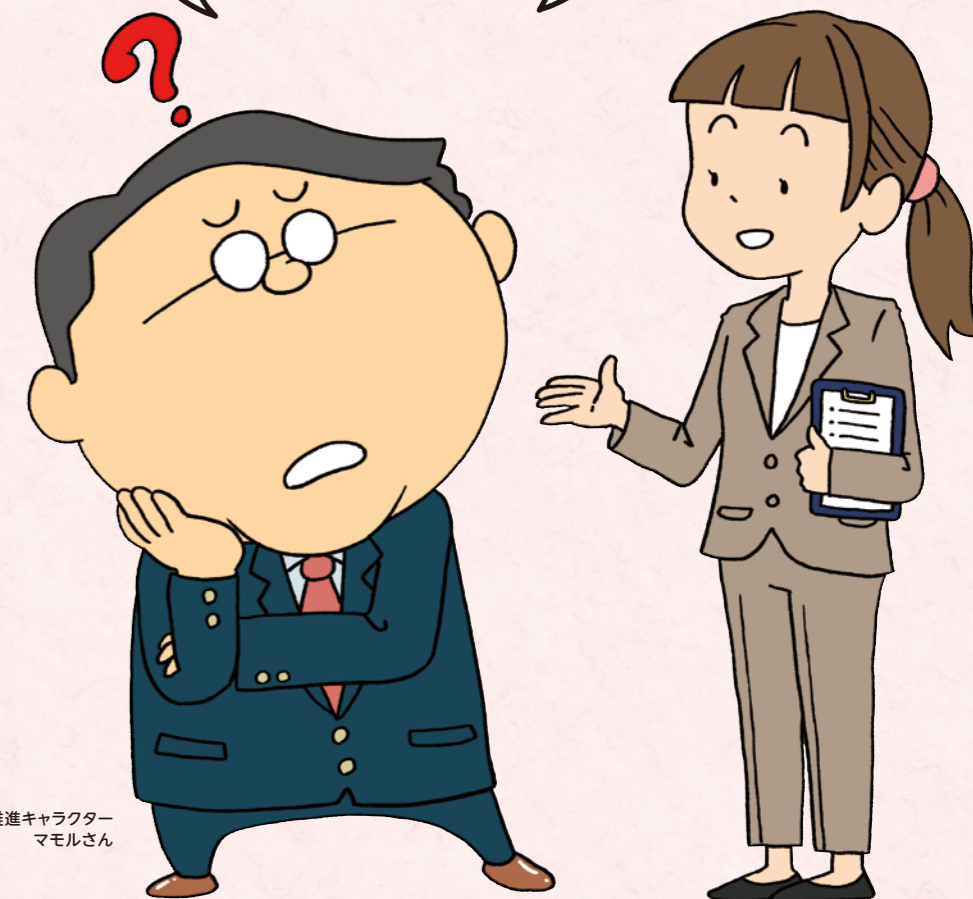
健康管理担当者さま へ

# 職域における がん検診

事業者のみなさまに知って欲しいこと

がん検診って結局  
どうやって実施するのがいいの？

青森県のがんに関する  
現状はどうなの？



「健やか力」向上推進キャラクター  
マモルさん

令和5年12月

青森県健康福祉部がん・生活習慣病対策課



# がん検診は職場でどのくらいやられている？

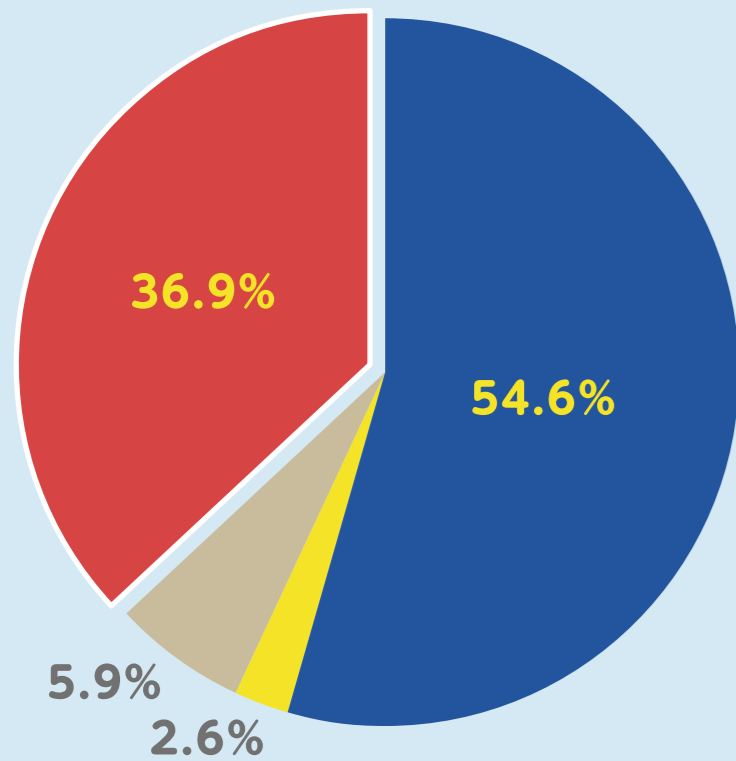


がん検診って、どのくらいの会社でやっているのかな？

青森県が調査したところ、下のような結果になりました。



## 職域におけるがん検診実施状況(青森県)



日本で推奨されているがん検診のみを実施している

日本で推奨されているがん検診とそれ以外の方法

がん検診を実施しているが種類や方法が分からない

がん検診を実施していない

【出典】青森県委託事業「職域におけるがん検診実施調査事業 令和2年度報告書」

### 解説

青森県が実施した職域におけるがん検診実態調査によると、**がん検診を実施していない事業所は36.9%であり**、がん検診の導入、またはがん検診を受診しやすい環境づくりについて、事業所への働きかけが課題となっています。

この調査とは別に、2020年度職域におけるがん検診の実態調査報告(厚生労働省)によると、がん検診未実施の理由として、事業主からは、  
 ●がん検診を実施するための手続きが分からない  
 ●がん検診を実施するメリットが分からない  
 ●事業主としてがん検診のデータ管理をする仕組みが整っていないなどが挙げられていました。



それじゃあ、従業員にもいろいろながん検診を受けさせよう！  
自分もいろいろながん検診を受けられるだけ受けよう！

ちょっと待って!!

がん検診には様々な種類や手法がありますが、  
全て受ければ良いというものではありません。  
**科学的根拠に基づいたがん検診を実施することが重要です。**



青森県では、令和4年3月23日に「**青森県におけるがん検診事業の実施に関する要綱**」を策定し、市町村が行うがん検診事業では、科学的根拠に基づき国の指針において掲げられている次の検診のみを実施することとしています。

種類	検査方法	対象者	受診間隔
胃がん検診	問診に加え、胃部エックス線検査又は胃内視鏡検査のいずれか	50歳以上(ただし、当分の間、胃部エックス線検査については40歳以上に対し実施可)	2年に1回(ただし、当分の間、胃部エックス線検査については年1回実施可)
大腸がん検診	問診及び便潜血検査	40歳以上	年1回
肺がん検診	質問(問診)、胸部エックス線検査及び喀痰細胞診	40歳以上(喀痰細胞診の対象者は、原則50歳以上で喫煙指数が600以上(過去における喫煙者も含む))	年1回
乳がん検診	問診及び乳房エックス線検査(マンモグラフィ)	40歳以上の女性	2年に1回
子宮頸がん検診	問診、視診、子宮頸部の細胞診及び内診	20歳以上の女性	2年に1回

### 科学的根拠に基づくがん検診とは？

がん検診には必ず利益(メリット)と不利益(デメリット)が生じます。科学的根拠に基づくがん検診は、死亡率減少効果が科学的に証明され、かつ、身体症状のない健康な者を対象とするうえで、生じうる不利益が少ないことが確認されたがん検診のことをいいます。

### がん検診の不利益(デメリット)

- 偽陰性(がんがあるにもかかわらず、検診でがんの疑いがあると判定されないこと)
- 偽陽性(がんがないにもかかわらず、がんがあるかもしれないと診断されること)
- 過剰診断(がん検診で発見されるがんの中には、本来そのがんが進展して死亡に至るという経路を取らない、生命予後に関係のないものが発見される場合があること)
- 偶発症(がん検診自体やがん検診精密検査の時に発生する事故など)

### がん検診の利益(メリット)

- 検診受診後のがんの早期発見・早期治療による死亡率減少効果があること
- 早期に発見できるために侵襲の軽度な治療で済むこと
- がん検診で「異常なし」と判定された場合に安心感を得られること
- 従業員の健康を守ることができること

がん検診の必要性は分かったけど、  
会社で実施するのはちょっと難しいかも…

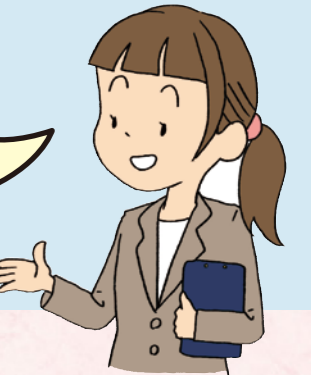


職域でがん検診を実施していない場合には、企業で働く従業員のみなさんを、  
**市町村が実施するがん検診につなげる**  
ことが大切です。そのためには、

がん検診を受診しやすい環境を整えることが重要となります。

環境を整えることとは、例えば次のような事例があります。

- がん検診受診のための休暇制度の創設
- 受診時間を勤務時間扱いとする 等



従業員のためにがん検診を実施したいけど、  
どこに相談すればいいんだろう…

青森県では、職域でがん検診を実施することを支援するため、  
令和5年度から**がん検診相談員派遣事業**を実施しています。

「がん検診って何をやるの？」  
「どうやって会社にごん検診を導入すればいいの？」  
「市町村のがん検診にどうやって誘導するの？」

無料で相談できますので、がん検診実施等に向けて御相談されたい場合は、ぜひご利用ください。



### 【お問合わせ先】

〒030-8570 青森県青森市長島一丁目1番1号  
青森県健康福祉部がん・生活習慣病対策課  
がん対策推進グループ  
TEL:017-734-9216  
E-mail:gan-seikatsu@pref.aomori.lg.jp





青森県内の

経営者さま と

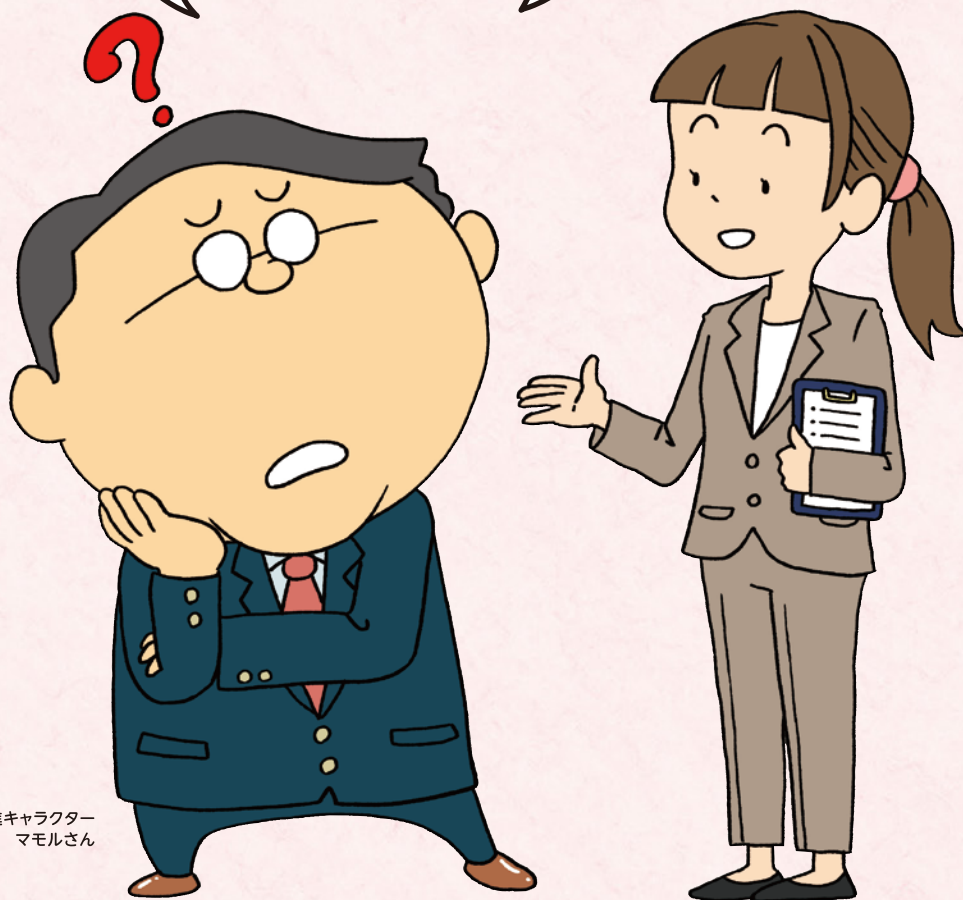
健康管理担当者さま へ

# 職域における がん検診

事業者のみなさまに知って欲しいこと

がん検診って結局  
どうやって実施するのがいいの？

青森県のがんに関する  
現状はどのなの？



「健やか力」向上推進キャラクター  
マモルさん

令和5年12月

青森県健康福祉部がん・生活習慣病対策課

# がん検診は職場で どのくらいやられている？

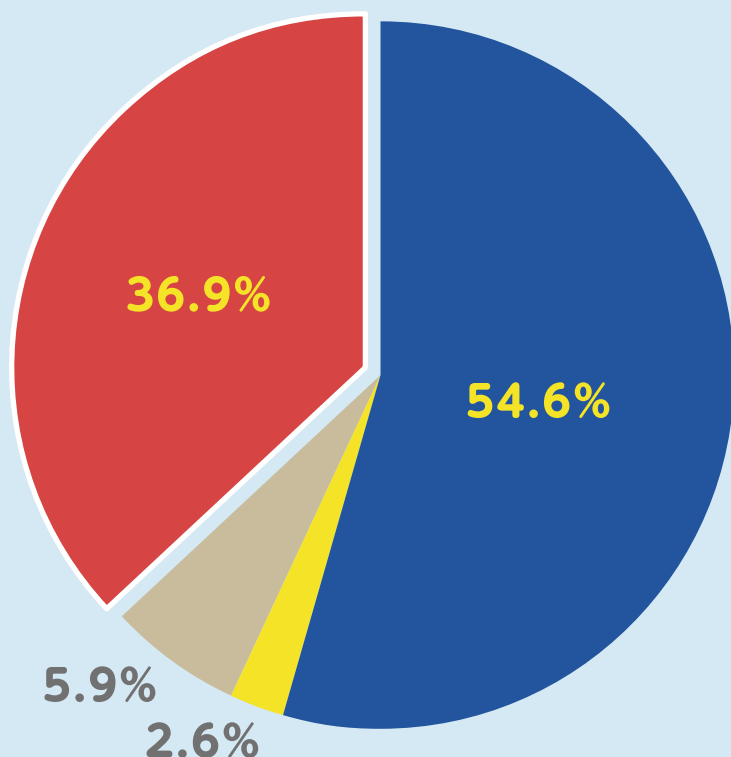


がん検診って、  
どのくらいの会社で  
やっているのかな？

青森県が調査したところ、  
下のような結果になりました。



## 職域におけるがん検診実施状況(青森県)



- 日本で推奨されているがん検診のみを実施している
- 日本で推奨されているがん検診とそれ以外の方法
- がん検診を実施しているが種類や方法が分からない
- **がん検診を実施していない**

【出典】青森県委託事業  
「職域におけるがん検診実態調査事業 令和2年度報告書」

### 解説

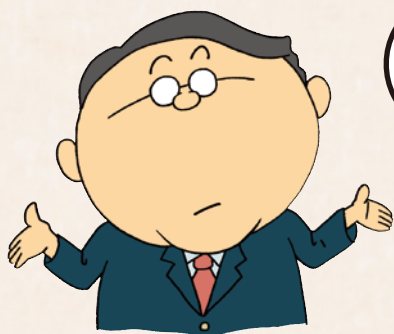


青森県が実施した職域におけるがん検診実態調査によると、**がん検診を実施していない事業所は36.9%であり**、がん検診の導入、またはがん検診を受診しやすい環境づくりについて、事業所への働きかけが課題となっています。

この調査とは別に、2020年度職域におけるがん検診の実態調査報告(厚生労働省)によると、がん検診未実施の理由として、事業主からは、

- がん検診を実施するための手続きが分からない
- がん検診を実施するメリットが分からない
- 事業主としてがん検診のデータ管理をする仕組みが整っていない などが挙げられていました。

# どうしてがん検診を受診しないの？

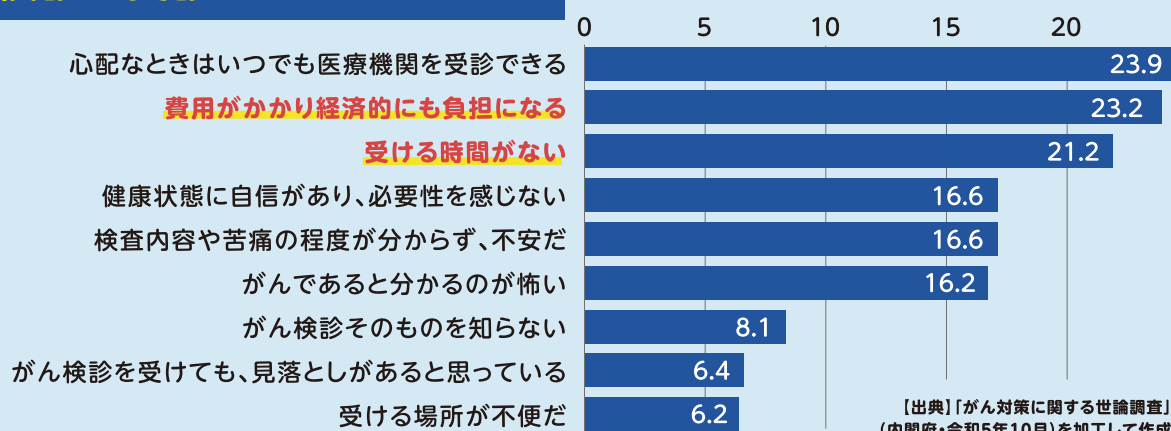


がん検診を受けない人は、  
会社でやっていないから受けないのかな？

内閣府で行った世論調査では、  
下のような結果になっています。



## がん検診を受診していない理由



【出典】「がん対策に関する世論調査」  
(内閣府・令和5年10月)を加工して作成  
(<https://survey.gov-online.go.jp/r05/r05-gantaisaku/2.html>)

### 解説



内閣府の世論調査によると、がん検診を受診しない理由とその割合は上のグラフのとおりとなっています。

年齢別に見ると、「費用がかかり経済的にも負担になるから」を挙げた者の割合は30歳代、50歳代で、「受ける時間がないから」を挙げた者の割合は40歳代、50歳代でそれぞれ高くなっており、働き盛り世代ががん検診を受診しやすくなるための課題となっています。

がん検診の時間を  
取ることが難しいし、  
かといって職場でがん検診を  
実施するにも一定の  
ハードルがあるんだ...



じゃあ、働いている人達は  
どうすればいいんだろう...



働き盛り世代のがん検診受診を推進するためには  
経営者であるあなたの力が必要です。





それじゃあ、従業員にもいろいろながん検診を受けさせよう！  
自分もいろいろながん検診を受けられるだけ受けよう！

ちょっと待って！！



がん検診には様々な種類や手法がありますが、  
全て受ければいいというものではありません。  
**科学的根拠に基づくがん検診を実施することが重要です。**

青森県では、令和4年3月23日に「**青森県におけるがん検診事業の実施に関する要綱**」を策定し、  
市町村が行うがん検診事業では、科学的根拠に基づき国の指針において掲げられている次の検診のみ  
を実施することとしています。

種類	検査方法	対象者	受診間隔
胃がん検診	問診に加え、 胃部エックス線検査又は 胃内視鏡検査のいずれか	50歳以上(ただし、当分の間、 胃部エックス線検査については 40歳以上に対し実施可)	2年に1回(ただし、当分の間、 胃部エックス線検査については 年1回実施可)
大腸がん検診	問診及び便潜血検査	40歳以上	年1回
肺がん検診	質問(問診)、 胸部エックス線検査及び 喀痰細胞診	40歳以上(喀痰細胞診の対象者 は、原則50歳以上で喫煙指数が 600以上(過去における喫煙者も含む))	年1回
乳がん検診	問診及び乳房エックス線検査 (マンモグラフィ)	40歳以上の女性	2年に1回
子宮頸がん検診	問診、視診、子宮頸部の 細胞診及び内診	20歳以上の女性	2年に1回

### 科学的根拠に基づく がん検診とは？

がん検診には必ず利益(メリット)と不利益(デメリット)が生じます。  
科学的根拠に基づくがん検診は、死亡率減少効果が科学的に証明され、  
かつ、身体症状のない健康な者を対象とするうえで、生じうる不利益が少ないことが  
確認されたがん検診のことをいいます。

#### がん検診の不利益(デメリット)

- 偽陰性(がんがあるにもかかわらず、  
検診でがんの疑いがあると判定されないこと)
- 偽陽性(がんがないにもかかわらず、  
がんがあるかもしれないと診断されること)
- 過剰診断(がん検診で発見されるがんの中には、  
本来そのがんが進展して死亡に至るとい経路を  
取らない、生命予後に関係のないものが  
発見される場合があること)
- 偶発症(がん検診自体やがん検診精密検査の時に  
発生する事故など)

#### がん検診の利益(メリット)

- 検診受診後のがんの早期発見・早期治療による  
死亡率減少効果があること
- 早期に発見できるために侵襲の軽度な治療で  
済むこと
- がん検診で「異常なし」と判定された場合に  
安心感を得られること
- 従業員の健康を守ることができること

がん検診の必要性は分かったけど、  
会社で実施するのはちょっと難しいかも…



職域でがん検診を実施していない場合には、企業で働く従業員のみなさんを、

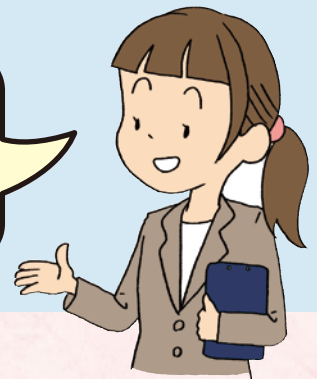
## 市町村が実施するがん検診につなげる

ことが大切です。そのためには、

「**がん検診を受診しやすい環境を整えること**」  
が重要となります。

環境を整えることとは、例えば次のような事例があります。

- がん検診受診のための休暇制度の創設
- 受診時間を勤務時間扱いとする 等



従業員のためにがん検診を実施したいけど、  
どこに相談すればいいんだろう…

青森県では、職域でがん検診を実施することを支援するため、  
令和5年度から**がん検診相談員派遣事業**を実施しています。

「がん検診って何をやるの？」  
「どうやって会社にごん検診を導入すればいいの？」  
「市町村のごん検診にどうやって誘導するの？」

無料で相談できますので、がん検診実施等に向けて  
御相談されたい場合は、ぜひご活用ください。



[ お問い合わせ先 ]

〒030-8570 青森県青森市長島一丁目1番1号  
青森県健康福祉部がん・生活習慣病対策課  
がん対策推進グループ  
TEL:017-734-9216  
E-mail:gan-seikatsu@pref.aomori.lg.jp

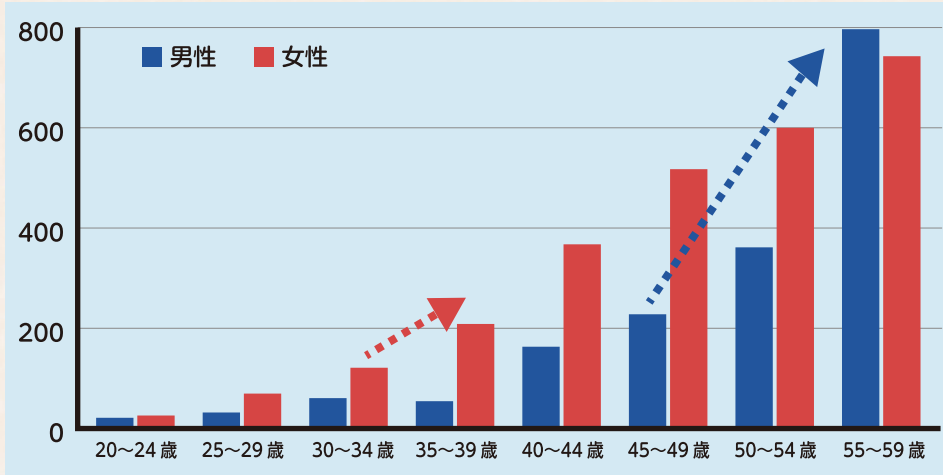




# ちなみに青森県の現状ってどうなの？



## 青森県の年齢階級別がん罹患率(人口10万対) [2019年]

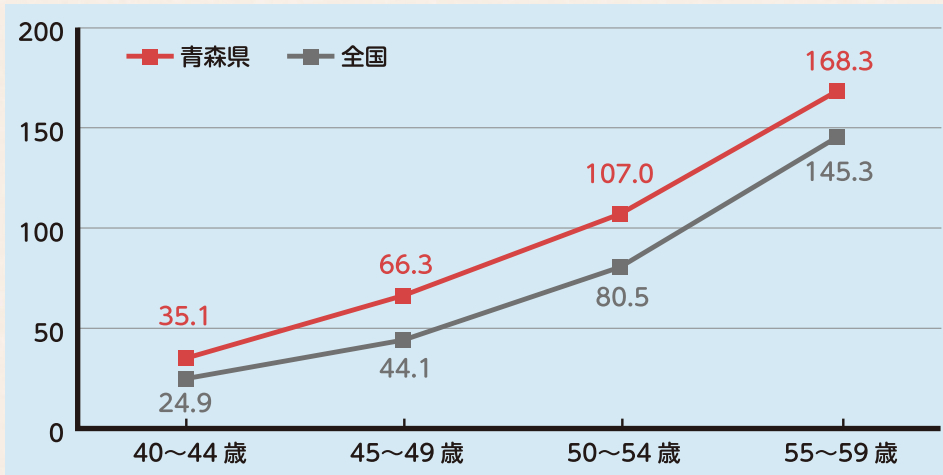


【出典】国立がん研究センターがん情報サービス「がん統計」(全国がん登録)

女性は**30代後半**から  
男性は**50代前半**から  
がんに罹患する人が  
急激に増えているね!



## 40~50歳代の年齢5歳階級別がん死亡率(人口10万対) [2021年]

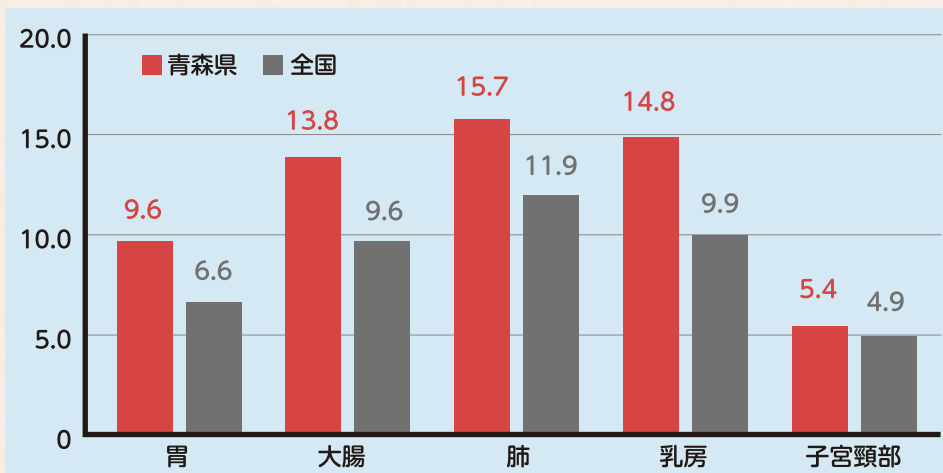


【出典】国立がん研究センターがん情報サービス「がん統計」(全国がん登録)

40~50歳代のがん死亡率は  
全国平均の**1.33倍**にも  
なっているんだ!



## 令和3年 がんの75歳未満年齢調整死亡率(部位別・人口10万対)



【出典】国立がん研究センターがん情報サービス「がん統計」(人口動態統計)

### Q 年齢調整死亡率とは？

A もし人口構成が基準人口と同じ  
だったら実現されたであろう死  
亡率のこと。異なる集団や時点などを  
比較するために用いられます。

【出典】国立がん研究センターがん情報サービス「用語集」

5つのがんでも全国との差が  
開いているんだ!  
子宮頸部を除く胃、大腸、肺及び  
乳房で、**全国ワースト1位**なんだ!

